大仙市立太田南小学校　学校報

あかまつ

令和３年度
第60号
令和４年２月25日

《学校教育目標》　夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

サケの稚魚が泳いでいます

今週月曜日から，職員室前に大きな水槽を置いています。中には，およそ 60 匹のサケの稚魚が気持ちよさそうに泳いでいます。市内を流れる玉川や丸子川で捕獲されたサケの卵を孵化させたものです。朝は「おはよう」の声とともに水槽をのぞき込み，帰りは，「じゃあねー」といって手を振る子，休み時間も興味津々にのぞき込んでいる子もいます。集まって泳ぐ姿はかわいいものです。

写真ではわかりにくいのですが，現在の体長は４ cm あまり。毎朝の餌やりは運動環境委員会の子どもたちが頑張ってくれています。

来月中旬まで展示の予定です。

６年生，スペシャル給食を味わう

おいしい給食に感謝！！

本日（25 日），例年６年生のみが味わえるスペシャル給食がありました。一昨年まではバイキング方式で行っていましたが，昨年度からそうもいかなくなりました。それでも，普段の３倍（？）は豪華で食べきれないほどの給食に，６年生の特権を味わいながら大満足の６年生でした。

大仙保健所管内の状況から，学校では学年が交流する活動を制限しています。図書室の利用や体育館の遊びも学年ごとにしている状況です。それでも，これまでお世話になった６年生へメッセージカード作りをしている学年やプレゼント作りをしている学年があります。６年生も教室の前後の扉に目隠しをして何やら練習しているようです。「感謝の心」は人を成長させてくれます。感謝の態度を示すことのできる子は，感謝される人になり，やがて自発的に次のステップに進む子になると考えています。学校では，コロナ禍であっても心の交流を大切にしています。

いよいよ 18 日後には卒業です。（早いものです。）

県法務局・県人権擁護委員連合会から感謝状をいただきました

本校で，例年高学年で取り組んでいる「人権標語コンテスト」ですが，その取組を評価され感謝状をいただきました。この「人権標語コンテスト」は一人一人の人権意識を高め，人権への理解を深めるために行われています。また，人権擁護委員の方が学校に出向いて「人権教室」を実施するという取組も行っているとのことでした。様々な人権のテーマについて，動画や紙芝居などを使って，思いやりの心や命の大切さについて考える学習なのだそうです。お互いの違いを理解し，認め合う「心のバリアフリー」の大切さを学ぶものです。コロナが落ち着いたら，是非！

感謝状

大仙市立太田南小学校　殿

貴校は「令和三年度秋田県小学生人権標語コンテスト」の実施に多大な協力をされ小学生の人権意識の高揚のために尽力されました

ここに深く感謝の意を表します

令和三年十一月十七日

秋田地方法務局長　松井博之

秋田県人権擁護委員連合会会長　門間裕一